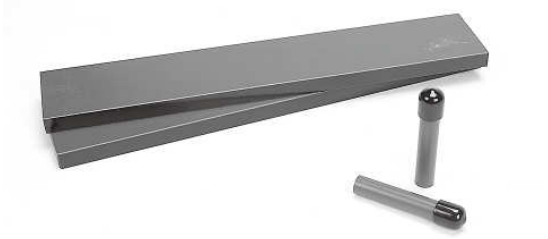
3M™ カバー付光ファイバ（屋内）配線システム

壁面適合テスト説明書

1.0 概要

3M™ カバー付光ファイバ壁面適合テストキットのテストプラグ又はテストバーを用意します。



1.1 テスト片が屋内の壁面に 3M™ ダクト型カバー付光ファイバの布設に適しているかどうか決定するのに使用されます。

1.2 配線区間が複数の建物に渡っていたり、異なった壁面に渡っていたりする場合には、全ての壁面をテストし、合格することが必要です。

2.0 正しい試験片の選択

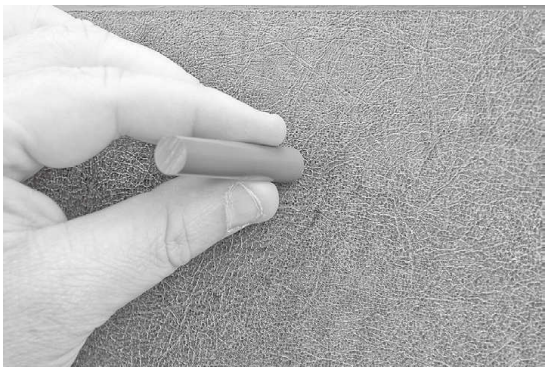
2.1 壁面が滑らかであるか、あるいは凹凸が浅く一様の手触りのザラザラした壁面の場合は、テストプラグを選択します。

2.2 壁面がひどくザラザラした手触りの場合は、テストバーが選択されます。その程度は凹凸表面の間隔の距離を測定することにより識別できます。凸山または 凹谷の間隔が 3mm 以上の場合には、ひどくザラザラした壁と判断されます。壁面について疑わしいときは、テストバーを選択します。

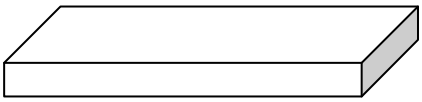
3.0 試験手順

3.1 配線施工をする予定の目立たない場所を選択してください。目立たない場所を選択することにより、不用意なトラブルを避けることができます。

3.2 3M™ カバー付光ファイバ簡易清掃クロスを使って、テストするエリアを清掃してください。



3.3 プラスチックのキャップ（プラグのみ）と粘着性のライナーを取り去ってください。試験片を壁面に強く押しつけて、壁面に接着してください。
テストバーの場合は、長手方向が水平になるように貼りつけてください。



3.4 24 時間後に位置を確認してください。
試験片が 12mm 以上下がったり、試験片の粘着面の半分以上が剥離したりしている場合には、配線に適さない壁面と判断されます。

3.5 試験片評価が終わった後は、試験片を撤去してください。
重要メモ:
試験片の粘着テープは長期接着使用を想定した物ですので、撤去時に、壁面に損傷を与えることが予測されます。

注 意:

1) この取扱説明書に記載されている内容は、都合により予告なく変更･改訂されることがありますのでご了承ください。
2) この取扱説明書に記載されている内容は信頼できる情報を基にしておりますが、お客様がご使用になる条件下によっては期待される 性能が十分に発揮されない場合も考えられます。従いまして、本製品をご使用になる前に、必ず本製品がお客様の所期の用途に適合するものであるかどうかをご確認ください。
3) 当社の責に帰すべき事由により本製品に不具合が生じた場合は、これを良品と交換させていただきますが、それ以外の責任につきましてはご容赦いただきます。

3Mは、 3M社の商標です。

住友スリーエム株式会社
通信マーケット事業部
〒158-8583
東京都世田谷区玉川台2-33-1
http://www.mmm.co.jp/telecom/

Please Recycle. Printed in Japan
© 3M 2010. All rights reserved

カスタマーコールセンター
製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで
0570-012-321
ナビダイヤル® 市内通話料金でご利用いただけます。
受付時間／8:45 ~17:15 月~金（土･日･祝･年末年始は除く）